



乳児だより 10月

涼しい秋風に、高く澄んだ空。大きく深呼吸したくなるような、気持ちのいい季節ですね。本格的な秋の訪れに、外遊びを楽しんでいる子どもたちです。昼夜の気温差がある季節でもあるので、健康面には十分に気を付けていきたいと思います。

もも組 『ぼよんぼよん 楽しいな』

入園から半年が経ちました。入園当初は不安や緊張から泣いていたもも組のお友だちも少しずつ慣れ、今では不安で泣くことも減り、毎日可愛い笑顔で元よく過ごしています。先日、もも組では初めてエアランドで遊びました。エアランドに空気を入れる時には、遊んでいたおもちゃを置いて棚につかまり立ちをし、「なにになに」という表情でワクワクしていました。エアランドの中に入ると担任と一緒に飛び跳ねるような動きをする子や寝転ぶ子、中の窓から担任やお友だちに「ばいばーい」と手を振る子など様々な姿が見られました。

これからの過ごしやすい季節、体調や気温に考慮しながら園庭で遊んだり園外へ行ったりと、たくさん身体を動かす活動をしていきたいと思います。

♪どんぐりころちゃん



グーの形にしてその片方の中に小さなおもちゃ等を入れてリズムに合わせて手をひっくり返します。“しょ”まで歌い終わったら小さなおもちゃを片方の手に握り「どっちだ？」とあてっこをして楽しめます。



すみれ組 『オオカミだ、ガオー！』

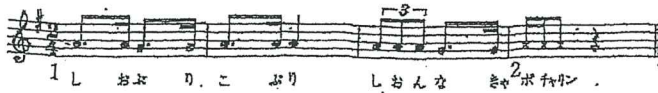
少しずつ歌や遊びを覚えたり、好きな動物になりきったりすることが楽しいすみれ組のお友だち。中でも「3びきのこぶた」や「あかずきん」等に出てくるオオカミに興味津々です。オオカミが出てくる場面になると、保育者と一緒に「ガオー！」と言ったり、「こわいなあ〜」とつぶやいてみたりと様々な反応を見せてくれます。又、部屋で遊んでいる時も扉をトントンと叩いて「オオカミいるかな？」と確認したり「♪ちがうよちがうよ オオカミだ、ガオ〜」と保育者とリズムに乗って歌ったりとオオカミになりきり楽しむ姿が見られます。これからも色々な絵本や紙芝居に触れ、言葉遊びや表現遊びを楽しんでいきたいと思います。



お願い

- 全ての持ち物に名前の記入をお願いします。
- 着替えやオムツの補充もこまめをお願いします。

♪しおぶりこぶり



1. しおぶり～



2. ポチャリン



【遊びのポイント】

保護者の方の手の親指をお子様握ってもらい、手を添えて上下に揺れて遊びます。

歌の最後の“ポチャリン”の所で大人の足をひらいてもらい、“ドスン”と落ちることが楽しめます。



ちゅうりっぷ組 『くまさんくまさん どーこだ?』

ちゅうりっぷ組では“テディメモリー”という絵合わせカードが大人気です。お友だちと一緒に手を叩きながら「くまさんくまさん、どーこだ?」と言って、保育者が見せるカードと同じカードを取るゲームです。同じカードを見つけると「はい!」と言って勢いよくカードを取り、「くまさん取れー!」と嬉しそうな表情を見せてくれていますよ。最後に取ったカードを数え、一番多いお友だちを伝えると「やったー!〇〇ちゃん、〇〇くんの勝ちー!」と手を挙げて得意気にしている子どもたちです。勝ち負けのあるゲームをする中で嬉しかったり、悔しかったり…の子どもたちの気持ちの成長を感じ、嬉しく思います。ルールを守る大切さを知らせながら、引き続きルールのある遊びを取り入れていきたいと思ひます。



「三びきのやぎのがらがらどん」

(絵 マーシャ・ブラウン) (訳 瀬田 貞二)

橋の向こうの山で、たくさん草を食べようと考えた3匹のヤギ。小さいヤギ、中くらいのヤギ、大きいヤギ、名前は「がらがらどん」。橋を渡っている途中に谷に住むトロールに出会うお話です。3匹は無事に橋を渡れるでしょうか? このお話が大好きなちゅうりっぷ組のお友だち。お部屋で1本橋をする時は、「大きいヤギで行く!」とがらがらどんになりきり、トロールに食べられないようそーっと橋を渡っていますよ。

